

災害時の

一緒に考えよう!



かん田きょう子さん
(豊橋市役所 環境部の
スーパーお手伝いさん)

ごみの出し方 ガイドブック

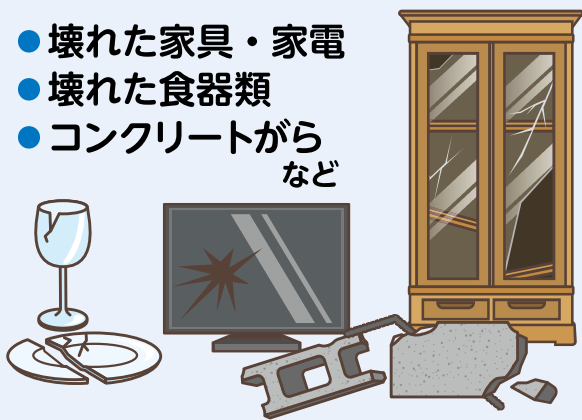
大きな災害が起きると、ごみ出しのルールや出す場所が大きく変わります。一日も早い復旧・復興のためには、災害時に発生するごみを分別して適正に処理することが大切です。このガイドブックを参考に、事前の備えと「ごみ」の出し方について、日ごろから考えておきましょう。

大きな災害時に発生するごみ

災害ごみ

災害が原因で発生したごみ

- 壊れた家具・家電
- 壊れた食器類
- コンクリートがら
など



生活ごみ

災害の有無にかかわらず、生活に伴って出る家庭ごみ

- 生ごみ
- ペットボトル
- びん・カン
など



大きな災害が起きると、片付けなどに伴い大量のごみが発生します。これらのごみは、種類や状態によって処理方法が異なるため、分別にご協力をお願いします。

大きな災害時のごみの出し方

災害時に発生する災害ごみと生活ごみはそれぞれ出し方が異なりますので、注意してください。

災害ごみ

集積場へ

- 市は災害ごみを適正に処理するために、専用の集積場を設置します。
- 市からの広報を確認して分別し、持ち込んでください。

※生活ごみは持ち込めません。

集積場の候補地は「ちずみる豊橋」で確認できます。



※あくまでイメージです。実際の分別区分等は災害発生後の市からの広報をご確認ください。

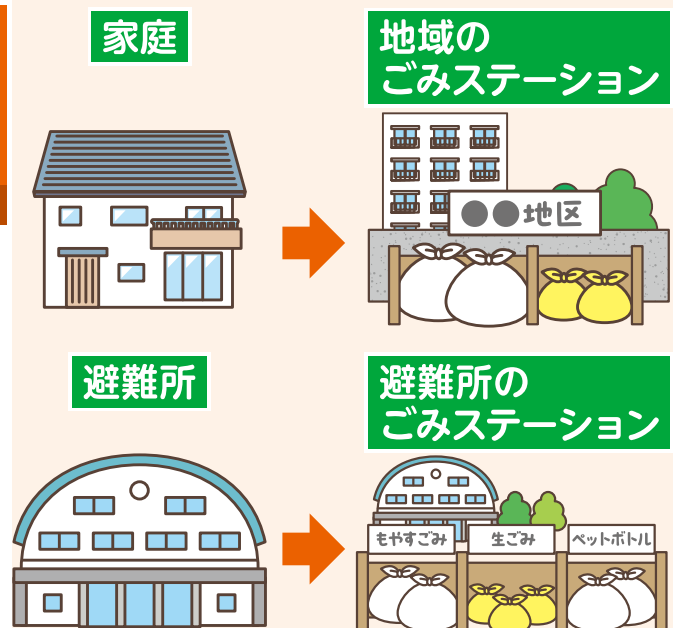
生活ごみ

地域の ごみステーションへ

※避難所から出たごみは避難所のごみステーションへ

- 市からの広報を確認して分別し、決まった日時に出してください。
- 生ごみなど腐敗しやすいごみから優先的に収集します。
- 資源物などは収集や処理体制が復旧するまで自宅で保管してください。

※災害ごみは出さないでください。



災害発生後の

行動手順

災害ごみの片付けは災害の直後からはじまりますが、たくさんものを捨てざるを得ない状況になります。とるべき行動を事前に確認しておき、慌てずひとつひとつ対応しましょう。

- 1 市からのお知らせ、広報などを確認する
- 2 大切なもの、残すものを仕分ける
- 3 災害ごみと生活ごみを分別する
- 4 指定の場所に出す

想定スケジュール

初動期①
24時間以内

初動期②
3日頃まで

応急対応期
3か月程度

復旧・復興期

災害
ごみ

自宅で
保管

市からの広報を確認後、分別して
集積場へ持込

生活
ごみ

自宅で
保管

原則
出さない

地域のごみステーションに出す
※避難所のごみは避難所のごみステーションへ

大きな災害時の広報

大きな災害が起きたとき、被災状況によってはごみの受入れや収集を行うことができない場合があります。分別や出し方については、方針を決定次第、正式に広報しますので、まずは市からの広報を確認してください。

広報の方法

- 1 豊橋市HP
- 2 チラシ(各避難所などに配布)
- 3 豊橋ほっとメール
- 4 ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」 など

豊橋市HP



災害時にも役立つ
便利なごみ分別促進アプリ

「さんあ〜る」



App Store



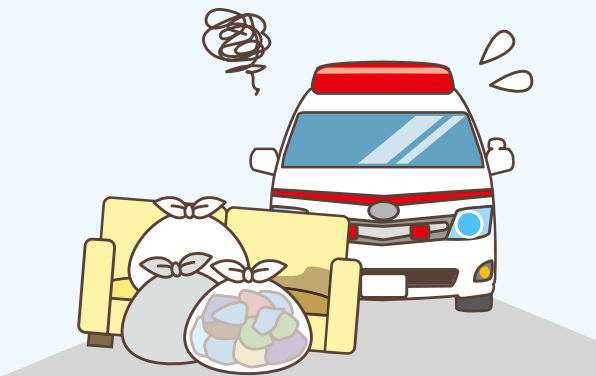
Google Play

災害時のごみ出しに関するお願い

「1人1人がルールを守っていただくこと」がとても大切です。皆様のご協力をお願いします。

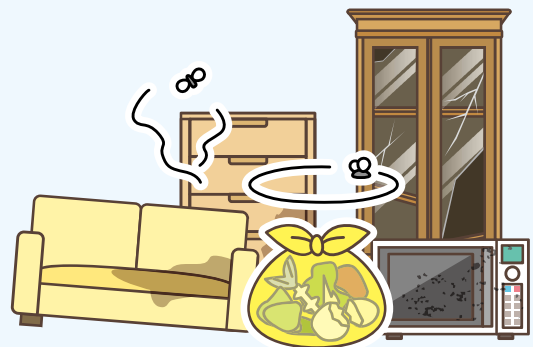
1 指定場所以外に出さない

生活環境の悪化や緊急車両の通行に支障が出ます。



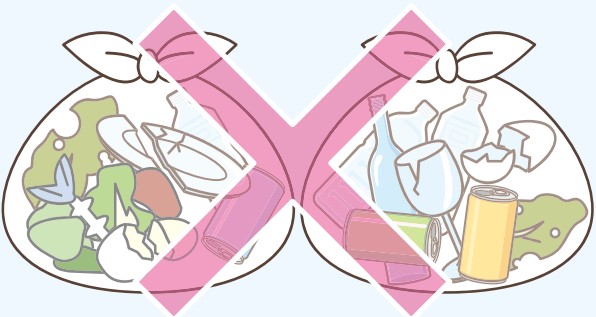
2 災害ごみに生活ごみを混ぜて出さない

生ごみが混ざるとごみの腐敗などにより生活環境の悪化につながります。



3 きちんと分別して出す

分別されないと処理に時間と費用がかかり復興の遅れにつながります。



4 生活ごみのルールが変わる場合がある

- 大きな災害の場合、**3日程度生活ごみの収集ができない場合**があります。
- 生活ごみは市からのお知らせがあるまで**自宅で保管**してください。

